

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301
TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

中国市場の炭素材料関連製品の動向

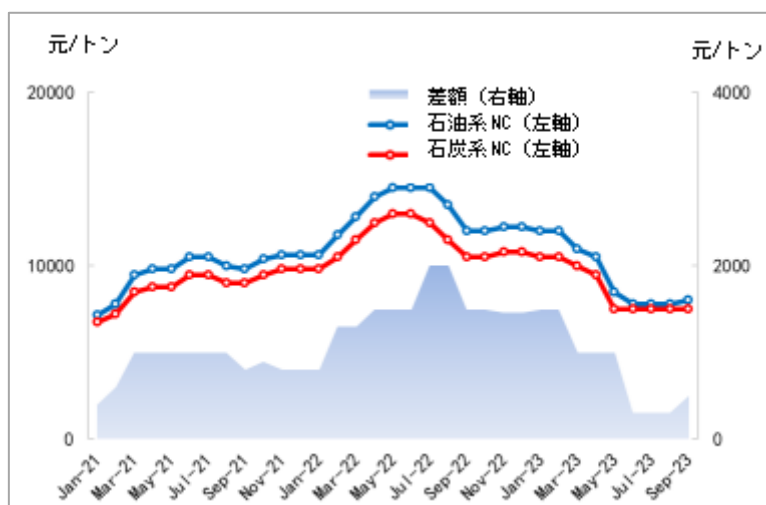
(2023年9月)

1. ニードルコークス

原料の価格上昇と下流の負極材と黒鉛電極企業の需要増をうけ、中国ニードルコークス（以下、「NC」）の市場価格は9月、小幅に上昇した。NC企業は在庫を減らすために低稼働率を維持し、石油系NC企業の一部は石油コークスの生産に切り替えた。石炭系NC企業のごく一部のみが運転を継続した。9月28日のNC価格は下記の通りである。

● 中国国産 NC 価格（1元=20.96円で換算）

- 石炭系 NC は 7,500~9,000 元/トン（15.72~18.86 万円/トン）
- 石油系 NC は 6,900~9,500 元/トン（14.46~19.91 万円/トン）
- 石炭系、石油系生コークスは 4,700~5,800 元/トン（9.85~12.16 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図1 石油系NCと石炭系NCの価格推移（2021年1月~2023年9月）

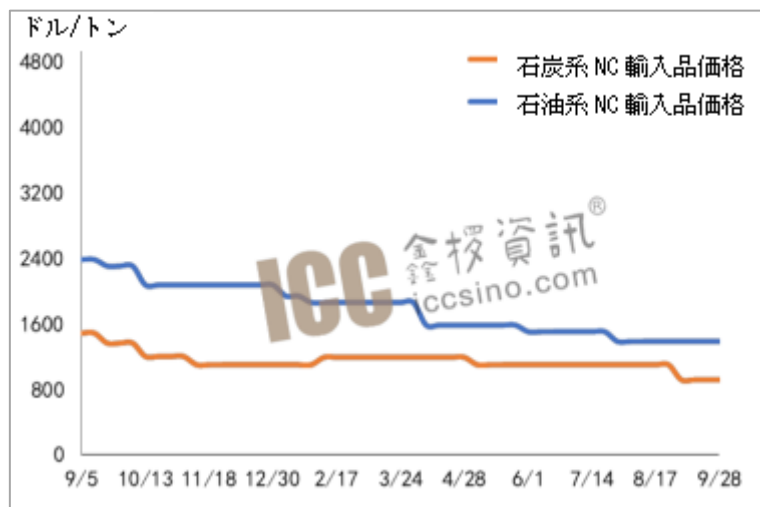
● 輸入 NC 価格（1ドル=149.09円で換算）

- 日本の石炭系 NC は 1,100 ドル/トン（16.40 万円/トン）
- 韓国の石炭系 NC は 850 ドル/トン（12.67 万円/トン）
- 英国の石油系 NC は 1,200~1,400 ドル/トン（17.89~20.87 万円/トン）
- 日本の石油系 NC は 1,500~1,900 ドル/トン（22.36~28.33 万円/トン）
- 負極用コークスは 650~800 ドル/トン（9.69~11.93 万円/トン）

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683



出典：ICC 資訊

図2 NC 輸入品の価格推移（2022年9月~2023年9月）

原料側を見ると、9月月初と月末に低硫黄分オイルスラリーの価格が上昇した。月末の価格は4,300~4,580元/トン（9.01~9.60万円/トン）で、石油系NC企業のコスト上昇が続いた。9月の石炭ピッチの価格は一旦上昇した後低下した。月末の中温ピッチ価格は5,400~5,500元/トン（11.32~11.53万円/トン）、改質ピッチは5,150~5,300元/トン（10.79~11.11万円/トン）であった。石炭ピッチの価格の高止まりをうけ、生産コストが出荷価格を上回る石炭系NC企業は、通常生産ができなくなった。

2. 石油コークス

9月、低硫黄分石油コークスは需要が減少して価格は低下した。大慶石化1#Aの価格は400元値下げの3,700元/トン（7.76万円/トン）、撫順石化1#は400元値下げの3,700元/トン（7.76万円/トン）、大港石化1#Aは490元低下の3,000元/トン（6.29万円/トン）、錦西石化1#Bは400元値下げの3,100元/トン（6.50万円/トン）、錦州石化1#Bは500元低下の3,050元/トン（6.39万円/トン）であった。

低硫黄分煅焼コークスは需要増で価格は小幅に上昇した。錦西石化の生コークスを原料とした煅焼コークスは4,500~5,200元/トン（9.43~10.90万円/トン）、撫順石化の生コークスを原料とした煅焼コークスは5,650元/トン（11.84万円/トン）であった。

3. 黒鉛電極

原料のNCの価格上昇と下流の鉄鋼企業の需要増加をうけ、黒鉛電極の9月の市場価格は500~1,000元/トン上昇した。黒鉛電極企業の生産は低稼働率で、特に大口径黒鉛電極企業は減産を拡大し、黒鉛電極の在庫を減少させた。

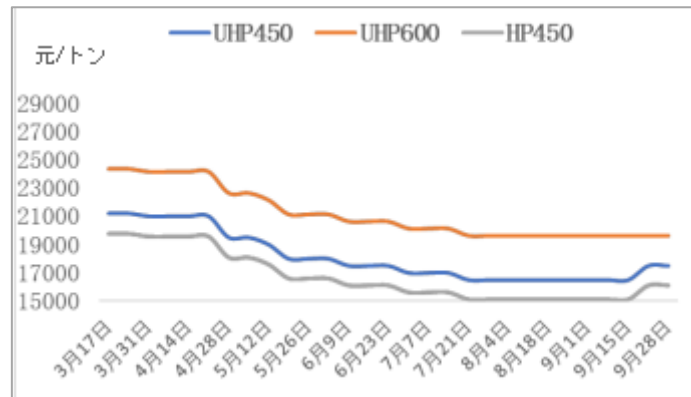
9月末現在、UHP400mm規格黒鉛電極の価格は17,000~18,000元/トン（35.63~37.73万円/トン）、UHP450mm規格（NC含有量が30%）は17,000~17,500元/トン（35.63~36.68万円/ト

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

ン)、UHP600mm 規格は 19,500~20,500 元/トン (40.87~42.97 万円/トン)、UHP700mm 規格は 23,500~24,500 元/トン (49.26~51.35 万円/トン) だった。



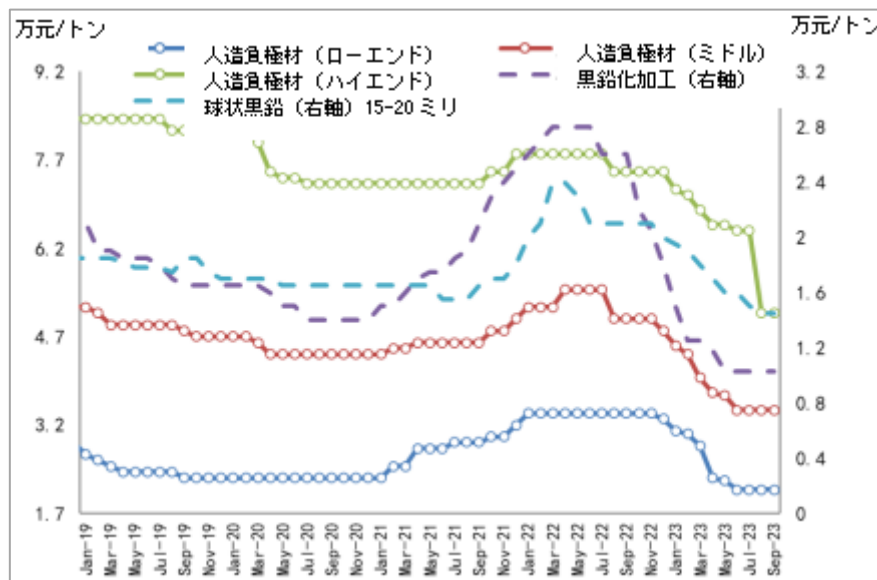
出典：ICC 資訊

図 3 製品別黒鉛電極の価格推移 (2023 年 3 月~2023 年 9 月)

4. 負極材

9 月の負極材市場は安定していた。供給側では、負極材企業の稼働率回復と一部の新規生産能力の稼働が開始し、生産量は前月より小幅な増加となった。

黒鉛化加工市場は生産原価と同じような価格で推移したため、企業は採算が取れない。9 月末の価格は、マッフル炉は 0.95~1.15 万円/トン (19.91~24.10 万円/トン)、アチソン炉は 1.05~1.30 万円/トン (22.01~27.25 万円/トン) であった。



出典：ICC 資訊

図 4 負極材と黒鉛化加工の価格推移 (2019 年 1 月~2023 年 9 月)

炭素材料関連製品価格表 (2023 年 9 月 28 日)

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20〜3,301

TEL: 045〜717〜8575 FAX: 045〜717〜8683

製品	指標	税込価格 (トン当たり)	
		人民元 (万元) ・米ドル	日本円 (万円)
石油コークス	1#A	0.30〜0.37	6.29〜7.76
	1#B	0.30〜0.31	6.29〜6.50
煅焼コークス	低硫黄分	0.52	10.90
石炭ピッチ	改質ピッチ	0.52〜0.53	10.90〜11.11
	中温ピッチ	0.54〜0.55	11.32〜11.53
被覆ピッチ	軟化点 200	1.10〜1.15	23.06〜24.10
	軟化点 280	1.75〜1.80	36.68〜37.73
中国 NC	石炭系生コークス	0.58	12.16
	石炭系煅焼コークス	0.75	15.72
	石油系生コークス	0.55	11.53
	石油系煅焼コークス	0.80	16.77
海外 NC	石炭系 (日本)	1,100	16.40
	石炭系 (韓国)	950	14.16
	石油系 (日本)	1,500〜1,900	22.36〜28.33
	石油系 (英国)	1,100〜1,300	16.40〜19.38
黒鉛電極	UHP450mm	1.70〜1.75	35.63〜36.68
	UHP450mm (NC 含有量 30%)	1.75〜1.80	36.68〜37.73
	UHP550mm	1.85〜1.95	38.78〜40.87
	UHP600mm	1.95〜2.05	40.87〜42.97
	UHP650mm	2.15〜2.25	45.06〜47.16
	UHP700mm	2.35〜2.45	49.26〜51.35
黒鉛化加工	/	0.95〜1.10	19.91〜23.06
天然負極材	ローエンド	2.10〜3.10	44.02〜64.98
	ミドルレンジ	3.90〜4.50	81.74〜94.32
	ハイエンド	5.20〜6.70	108.99〜140.43
人造負極材	ローエンド	1.70〜2.50	35.63〜52.40
	ミドルレンジ	2.80〜4.10	58.69〜85.94
	ハイエンド	5.00〜8.00	104.80〜167.68

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

球状黒鉛	大球 (15~20 μ m)	1.35~1.55	28.30~32.49
	小球 (6 μ m)	1.90~2.10	39.82~44.02
天然黒鉛	黒竜江	0.38~0.42	7.96~8.80
	山東省	0.40~0.44	8.38~9.22

注：1、中国国内価格は税込み出荷価格で、単位：万元/トン、1元=20.96円で換算。

2、海外 NC 価格は CIF 価格で、単位：ドル/トン、1ドル=149.09円で換算。

情報源：ICC 資訊より